



離れて暮らすご家族へ

親の家、大丈夫かな？ 和水空き家管理

はじめに

こんなことが、心のどこかに引っかかっていませんか。

- 実家のことが、なんとなく気になっている
- 仕事や子育てがあって、なかなか帰れない
- 庭の草が伸びて、近所に迷惑をかけていないか心配
- 台風や大雨のあと、様子が気になるけど確認できない
- 両親が高齢になり、家の管理を任せづらくなってきた

同じような悩みを抱えている方は、少なくありません。

離れて暮らしていれば、気になっても頻繁には帰れないのが当たり前です。仕事があり、子育てがあり、交通費や時間もかかります。それでも実家のことが気にならない日はない。そんな方のために、このガイドをつくりました。

空き家で起きやすいこと、知らずにいると怖いこと

人が住まなくなった家は、思っている以上に早く傷みます。

人が住んでいる家は、日々の換気や水道の使用によって、自然と湿気や汚れが逃げていきます。ところが空き家になると、空気の入れ替えがなくなって湿気がこもり、柱や床が傷みやすくなります。水道を使わないままにしておくと、配管の中の水が滞り、それも劣化を早める原因になります。「誰も住んでいないだけ」のはずが、実は住んでいる家より傷みが早いというのは、あまり知られていません。

そのほかにも、こんなことが起こりがちです。

- 庭木や雑草が伸び放題になる
- 郵便物や新聞受けがあふれる
- 害虫・害獣が住みつく
- 近隣との関係にひびが入る
- 台風や大雨のあと、屋根や外壁が傷んでいても気づけない
- 人の出入りがなくなり、防犯面での不安が増える

そしてもうひとつ、あまり知られていないことがあります。

⚠ 「特定空家等」「管理不全空家」について

適切に管理されず放置された空き家は、市区町村から「管理不全空家」、さらに状態が悪化すると「特定空家等」に指定されることがあります。指定されると、固定資産税の住宅用地特例が外れ、税負担が大きく増える場合があります。改善命令に従わない場合は、行政代執行（強制的な解体とその費用の請求）に至ることもあります。

■ 家は、資産でもあります

将来、その家をどうするか。選択肢は一つではありません。人に貸す、売る、リノベーションする、お店として活用する。どの道を選ぶにしても、その前提になるのは「家の状態が良いこと」です。傷んでしまった家は、選べる選択肢そのものを狭くしてしまいます。

定期的な手入れをしておくことは、こうしたリスクを避けるだけでなく、将来の資産価値を守ることにもつながります。

「気づいたときには、もう手遅れだった」ということにならないために。

定期的に見ておくと、何が変わるか

定期的に様子を確認しておくことで、小さな変化にも気づきやすくなります。草が伸びすぎる前に整えておけば、近隣との関係も穏やかなまま保てます。台風のアとにすぐ確認できれば、被害が広がる前に対応できます。そして何より、「今どうなっているか」がわかるだけで、離れて暮らす気持ちの負担は大きく変わります。

私たちが大切にしていること

地域密着 — 熊本県和水町に住み、この土地をよく知っています

写真での報告 — 作業のたびに、現地の様子をお送りします

丁寧な確認 — 気になる点があれば、事実をそのままお伝えします

相談しやすさ — 些細なことでも、まずはお気軽にご連絡ください

まずは、知ることから

このガイドを読んで、「一度、実家の様子を見てもらおうかな」と思っただけなら、うれしく思います。

目 サービスの内容や料金について詳しくは、会社案内・料金表もあわせてご覧ください。

まずは写真を送ってみてください

お庭や気になる場所の写真をLINEで送るだけで、すぐに概算のお見積りができます。もちろん無料です。

📞 携帯 070-9513-5865 / 固定 0968-41-3383

